



平成27年8月12日

各 位

会 社 名 ダントーホールディングス株式会社
 代表者名 代表取締役会長兼社長 加藤友彦
 (コード番号5337 東証第1部)
 問合せ先 総務部長 前山達史
 (TEL (06)4795-5000)

第2四半期連結累計期間業績予想値と実績値との差異
 及び通期業績予想の修正に関するお知らせ

平成27年2月13日に公表いたしました平成27年12月期第2四半期連結累計期間(平成27年1月1日～平成27年6月30日)の業績予想値と実績値との間に差異が生じたので、お知らせいたします。

また、最近の業績動向を踏まえ、平成27年2月13日に公表いたしました平成27年12月期(平成27年1月1日～平成27年12月31日)通期連結業績予想について下記のとおり修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 平成27年12月期第2四半期連結累計期間業績予想値と実績値との差異

(平成27年1月1日～平成27年6月30日)

(単位：百万円)

| | 売上高 | 営業利益 | 経常利益 | 四半期純利益 | 1株当たり 四半期純利益 |
|------------------------------------|-------|------|------|--------|-----------------|
| 前回発表予想(A) | 3,200 | △150 | △150 | △170 | △5円74銭 |
| 今回発表実績(B) | 2,781 | △273 | △237 | △300 | △10円16銭 |
| 増減額(B-A) | △419 | △123 | △87 | △130 | |
| 増減率(%) | △13.1 | — | — | — | |
| (ご参考)前期第2四半期実績 (平成26年12月期第2四半期) | 3,246 | △170 | △271 | △307 | △10円38銭 |

2. 平成27年12月期通期連結業績予想の修正

(平成27年1月1日～平成27年12月31日)

(単位：百万円)

| | 売上高 | 営業利益 | 経常利益 | 当期純利益 | 1株当たり 当期純利益 |
|--------------------------|-------|------|------|-------|----------------|
| 前回発表予想(A) | 6,500 | △200 | △200 | △260 | △8円78銭 |
| 今回発表実績(B) | 6,000 | △410 | △380 | △470 | △15円87銭 |
| 増減額(B-A) | △500 | △210 | △180 | △210 | |
| 増減率(%) | △7.7 | — | — | — | |
| (ご参考)前年実績 (平成26年12月期) | 6,438 | △454 | △211 | △270 | △9円14銭 |

3. 差異の理由

当第2四半期連結累計期間の業績につきましては、新設住宅着工戸数が緩やかな持ち直しの傾向はあるものの依然として低い水準で推移しており、また、建築コストの上昇や人手不足等の影響もあり、建材業界は厳しい状況が続いております。

このような環境の下、当社グループは、関東圏の営業体制強化を目的とし、本年1月より株式会社Danto Tileの北関東支店を出店させるとともに、各種セール・キャンペーンの実施、商業店舗及び住宅リフォーム市場等への積極的な営業展開を実施しておりますが、市場が低迷している中、消費税率引き上げに伴う需要の反動等もあり売上高は当初予想値を下回る結果となりました。

また、利益面につきましても、売上高の減少に伴い当初予想値を下回りました。

通期の見通しとしましては、第3四半期以降は、消費税率引き上げに伴う需要の反動も一巡し、当初予想を若干下回る見込みであります。一方、利益面につきましては、原材料価格及び製品仕入価格の上昇による原価高により当初予定を下回る見込みであり、当第2四半期連結累計期間の業績及び今後の動向を踏まえ、上記のとおり修正いたしました。

(注) 上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づいて作成したものであり、実際は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以 上